

製品安全データシート

作成：2020年10月26日

改訂：2022年05月12日

確認：2022年05月12日

1. 化学品及び会社情報

製品名	検体抽出液
推奨用途	臨床検査測定用
供給者の会社名称、住所及び電話番号	シスメックス株式会社 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号
緊急連絡先	シスメックス株式会社 テクノパーク 〒651-2271 神戸市西区高塚台4丁目4番地の4 TEL: (078)991-1911(代表) FAX: (078)991-1917

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類	
物理化学的危険性	区分に該当しない
健康に対する有害性	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分 2
環境に対する有害性	
水生環境有害性(急性)	区分 3
GHS ラベル要素	
危険有害性を表す絵表示	
	GHS08
注意喚起語	警告
危険有害性情報	H373 長期にわたる、または反復暴露により甲状腺の障害のおそれ H402 水性生物に有害
注意書き	
安全対策	P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。 P273 環境への放出を避けること
応急措置	P314 気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
保管	なし
廃棄	P501 内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄処理業者に業務委託し、廃棄すること。
他の危険有害性	情報なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分	混合物
化学的特性に関する情報	水溶液
危険有害成分	
化学名又は一般名 濃度(範囲)	ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル (<0.5%)
化学式	(C ₂ H ₄ O) _n C ₁₅ H ₂₄

CAS 番号	9016-45-9
化管法政令番号	第1種 1-410 第1種 1-462(令和5年4月1日以降)
化審法 官報整理番号	優先評価化学物質：7-172

4. 応急措置

吸入した場合	気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
皮膚に付着した場合	多量の水と石鹼で洗うこと。 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。 水で数分間注意深く洗うこと。
眼に入った場合	眼の刺激が続く場合は医師の診断、手当をうけること。
飲込んだ場合	口をすすぐこと。 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	情報なし。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類
使ってはならない消火剤	消火作業の際は、適切な保護具を着用する。
火災時の特有の危険有害性	情報なし
特有の消火方法	情報なし
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	情報なし

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
環境に対する注意事項	環境への放出を避けること。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	ウエス等に吸収させて廃棄容器に回収する。
二次災害の防止策	情報なし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱	
技術的対策	使用前に使用説明書をお読みください。
局所排気・全体換気	情報なし
安全取扱注意事項	情報なし
接触回避	情報なし
衛生対策	情報なし
保管	
安全な保管条件	容器に蓋をして保管する。
安全な容器包装材料	情報なし

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度	情報なし
許容濃度	
日本産業衛生学会	情報なし
ACGIH	情報なし
設備対策	特に必要なし
保護具	
呼吸用保護具	適切な呼吸器保護具を着用すること。
手の保護具	適切な保護手袋を着用すること。
眼、顔面の保護具	適切な眼の保護具（保護眼鏡等）を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	適切な保護衣を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体
色	無色透明
臭い	データなし
融点/凝固点	データなし
沸点又は初溜点及び沸騰範囲	データなし
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	7.8 (25°C)
動粘性率	データなし
溶解度	水に易溶
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び/又は相対密度	データなし
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし
その他のデータ(放射性、かさ密度、燃焼持続性)	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	情報なし
化学的安定性	通常の手扱いで安定。 試薬としての安定性は添付の文書をお読みください。
危険有害反応可能性	情報なし
避けるべき条件	情報なし
混触危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	情報なし

11. 有害性情報

	製品としての情報がないため以下、ポリ（オキシエチレン）ニノニルフェニルエーテルの情報を記載する。（NITE 有害性評価書を参照。）
急性毒性	
経口	エチレンオキシドの付加モル数により、毒性値が著しく異なるため、分類できないとした。
経皮	エチレンオキシドの付加モル数により、毒性値が著しくことなるため、分類できないとした。
吸入	データなし
皮膚腐食性/刺激性	ウサギを用いた皮膚刺激性試験の記述に、エチレンオキシドの付加モル数 2~9 の場合の原液が、「中等度から強度の刺激性を示した」とあることから、適用時間は不明であるが、区分 2 とした。
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	ウサギを用いた眼刺激性試験のエチレンオキシドの付加モル数 2~15 の場合の原液が「中等度から強度の刺激性を示した」とあることから、「強い刺激性を有する」と考え、区分 2A とした。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	データ不足のため、分類できない
生殖細胞変異原性	区分に該当しない

発がん性	データ不足のため、分類できない
生殖毒性	親動物の一般毒性に関する記述はないが、妊娠率や胚数の減少がみられていることから、区分2とした。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	データ不足のため、分類できない
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	実験動物については、「雌の肝臓の相対重量増加、病理組織学的検査で、雌雄の肝細胞の脂肪変化」、「顕微鏡観察で心筋の巣状壊死」等の記述があることから、肝臓、心血管系を標的臓器とすると考えられた。なお、実験動物に対する影響は区分2に相当するガイダンス値の範囲でみられた。ヒトに関する情報はない。
誤えん有害性	情報なし
12. 環境影響情報	
生態毒性	データはないが、水生環境に有害な可能性がある。
残留性・分解性	情報なし
生態蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし
オゾン層への有害性	情報なし
13. 廃棄上の注意	
化学品(残余廃棄物)当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。内容物、容器を廃棄する場合は、都道府県知事などの許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託し適切に廃棄すること。
14. 輸送上の注意	
国際規則	
国際航空機輸送協会危険物規則 (IATA/ICAO)	該当しない
国際海上危険物規則	該当しない
海洋汚染物質	該当
MARPOL73/78 附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	該当しない
国内規制	
海上規制情報	該当しない
航空規制情報	該当しない
陸上規制情報	該当しない
輸送の特定の安全対策及び条件	輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。重量物を上積みしない。
15. 適用法令	
適用法令	
労働安全衛生法	該当しない
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)	該当：ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル 第1種 1-410、第1種 1-462(令和5年4月1日以降)
毒物及び劇物取締法	該当しない
化審法	該当：ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル 官報整理番号 3-589, 優先評価化学物質：7-172(難分解性、低濃縮性)
消防法	該当しない
大気汚染防止法	該当しない
水質汚濁防止法	該当しない

水道法	該当しない
下水道法	該当しない
海洋汚染防止法	該当：ポリ(オキシエチレン)ノニルフェニルエーテル 施行令別表第 1 有害液体物質(Y 類物質)
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	該当しない
16. その他の情報	
一般的注意	ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。 本品の適性に関する決定は使用者の責任において行ってください。
その他の情報	[注意] 本 SDS は JIS Z7253:2019 に準拠して作成しています。 化管法/PRTR 法：特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律
略語	化審法：化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律